

助産雑誌 Back Number

バックナンバーのご案内

2012 年 10 月号

特集 不育症を知る

不妊と並び、悩んでいるカップルが増えているといわれる不育症。流死産への不安から、妊娠中にストレスが最大になることも多い不育症の妊婦さんに対して、助産師だからこそできるケアがあるはずです。対応するときに知っておきたい知識とポイントをまとめました。



2012 年 9 月号

特集 事例検討から学び、活かす

スタッフ間あるいは他施設の助産師も交えて行なう事例検討会を掘り下げます。検討会を行なう意義を明らかにし、効果的な進め方について考察します。5施設からは検討会の方法とともに印象的な事例を提示していただき、現場で取り組む際のポイントを探ります。



2012 年 8 月号

特集 混合病棟でもモチベーションを保つ！

産科に混合病棟化の波が押し寄せるなか、働く人のモチベーション低下、現任教育機会の減少などさまざまな課題が明らかになっています。混合病棟で助産師がモチベーションを保ち、助産師らしいケアをするためにはどうすればいいのか、実践から探ります。



2012 年 7 月号

特集 助産師と会陰裂傷縫合

これまで可否が明確にされてこなかった、助産師による会陰裂傷縫合。厚生労働科学研究での会陰裂傷縫合に関する報告や、教育現場で卒業時到達目標に挙がるなど、新しい動きがあります。裂傷させない技術も意識しながら、現場での取り組みをご紹介します。



2012 年 6 月号

特集 東日本大震災の記録

私たちの記憶に深く刻まれた3月11日から1年以上が経ちました。今後も起こるであろう震災に備えて記録し、伝えていくことが、未来のために必要なことだと思います。助産師として何ができたか・何ができるか——記録から学ぶ特集です。



2012 年 5 月号

特集 正しい情報を得て、続けよう
出生直後のカンガルーケア

出生直後の母子の皮膚接触は、体温の安定や母乳育児の推進に大きな効果があります。事故がたびたび報道されていますが、直接の原因がほかにある事例もあるようです。報道に惑わされず、きちんとしたケア体制のもとで続けていただきたいと思います。



2012 年 4 月号 特集 働くお母さんの妊娠・出産・母乳育児を支援する

3 月号 特集 周産期ハイリスクケアの構築

2 月号 特集 分娩時の“いきみ”について考える

1 月号 特集 入院の短期化に伴う母乳育児支援

2011 年 12 月号 特集 感染対策どうしていますか 正常妊産婦・新生児の院内感染管理

11 月号 特集 1 ICM 大会 2011 レポート 特集 2 母子の健康と環境影響

バックナンバーの
お取り扱いについて

①2011 年 11 月号以降の雑誌は、弊社販売部 (TEL: 03-3817-5659, 5660) にて承ります。

②それ以前のものについてのご注文や在庫のご照会などは、下記へお願いいたします。

株式会社東亜ブック 〒171-0014 東京都豊島区池袋 4-13-4 TEL: 03-3985-4701 FAX: 03-3985-4703